

2020年10月6日(火)

関係各位

早稲田大学スポーツビジネス研究所
同志社大学スポーツマネジメント研究センター
日本スポーツ産業学会

「スポーツ観戦需要等に関する調査」結果 (第4報)

平素は当研究所の活動にご理解・ご支援を賜り感謝申し上げます。

この度、当研究グループでは下記のとおり独自に標題の調査を実施いたしましたので、調査結果をお示しいたします。

当調査は学術研究として実施し、学術論文への投稿・掲載を目的としておりますが、同時に社会のなかでいち早くお役立ていただけることを期待しまして、事前に速報を公表することと致しました。各種スポーツ活動の再開等にご参考にしていただければ幸いです。

記

調査名称：「スポーツ観戦需要等に関する調査」

調査目的：感染症対策下における国民のスポーツ観戦需要を縦断的に観察し、今後のスポーツ振興の基礎資料を得ることを目的とする。

調査主体：早稲田大学スポーツビジネス研究所(所長：間野義之(早稲田大学))、同志社大学スポーツマネジメント研究センター(センター長：横山勝彦(同志社大学))、日本スポーツ産業学会(会長：尾山基、平田竹男)

調査担当：以下の早稲田大学スポーツビジネス研究所研究所員と招聘研究員。澤井和彦(明治大学准教授)、菅文彦(大阪成蹊大学准教授)、桂田隆行、横田匡俊(日本体育大学准教授)、東原文郎(京都先端科学大学准教授)、上林功(追手門学院大学准教授)、庄子博人(同志社大学准教授)、舟橋弘晃(早稲田大学講師)、古川拓也(大阪成蹊大学講師)

調査期間：2020年5月15日(第1時点)、5月22日(第2時点)、5月29日(第3時点)、6月12日(第4時点)、6月26日(第5時点)、7月10日(第6時点)、7月27日(第7時点)、8月7日(第8時点)、8月21日(第9時点)、9月4日(第10時点)、9月18日(第11時点)に開始し、必要サンプル数が確保されるまで。

調査対象：全国18歳以上の男女モニター2,500人(許容誤差：約2%、信頼レベル：95%)

調査方法：インターネット調査(株式会社ジャストシステムの「fastask」を利用)

調査項目：試合・競技会等の開催の是非、スポーツ観戦需要、競技会場の安全性についての認識

【問合せ先】東京都西東京市東伏見2-4-1 早稲田大学75-2 体育教室棟301

inforisb@list.waseda.jp (舟橋、間野)

【回答状況】

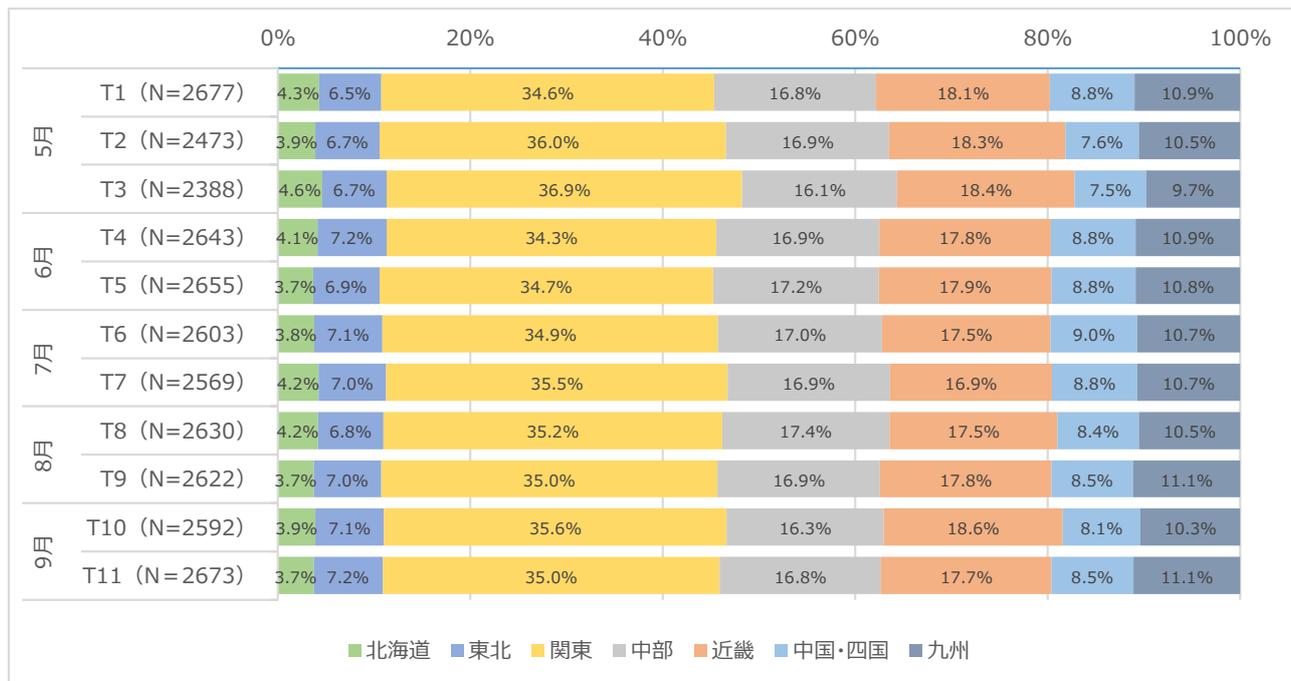


図1 調査時点と回答者の居住地域

※回答期間：T1（第1時点：5月15日－21日）、T2（第2時点：5月22日－28日）、T3（第3時点：5月29日－6月4日）、T4（第4時点：6月12日－6月18日）、T5（第5時点：6月26日－7月2日）、T6（第6時点：7月10日－7月16日）、T7（第7時点：7月27日－7月30日）、T8（第8時点：8月7日－8月13日）、T9（第9時点：8月21日－8月28日）、T10（第10時点：9月4日－9月10日）、T11（第11時点：9月18日－9月24日）

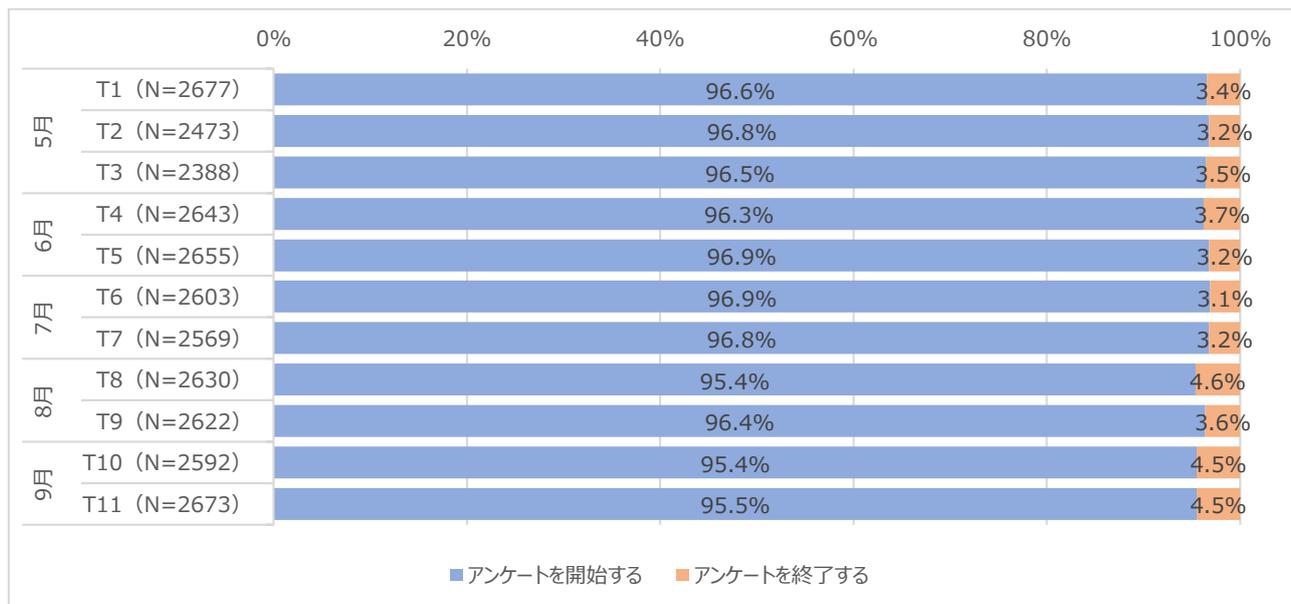


図2 応諾質問に対する回答

※本調査の間1では新型コロナウイルス感染症に関する質問が設定されていることを明示したうえで、アンケートの参加に関する応諾を尋ねた。

※小数点第2位以下の四捨五入の関係で合計値が100にならないことがある。

【調査結果の要点】

- 1) 北海道から九州まで2,300票以上を11回の調査全てで確保した。これにより許容誤差は2%、信頼レベルで95%を担保した。(図1)
- 2) 今日の新型コロナウイルスの感染状況下におけるスポーツ興行の開催に関する質問について、平均で96.3%が回答をし、3.7%は回答を拒否した。(図2)
- 3) プロサッカー(Jリーグ)の、通常開催(観客がいる状態での開催)に肯定的な回答の推移は12.8%、17.0%、17.0%、18.8%、20.5%、16.3%、16.7%、19.2%、19.2%、21.0%、26.2%(図3)であり、無観客開催に肯定的な回答は41.8%、48.5%、54.9%、54.2%、53.3%、50.2%、43.0%、42.2%、42.3%、40.6%、40.5%(図4)で、縮小開催(入場制限をした開催)に肯定的な回答は、41.5%、45.3%、39.2%、40.3%、43.5%、43.0%、47.7%、49.4%であった。(図5)
※数値は「賛成」+「どちらかと言えば賛成」の合計
- 4) プロバスケットボール(Bリーグ)の、通常開催(観客がいる状態での開催)に肯定的な回答は11.8%、13.8%、14.8%、16.5%、17.6%、14.1%、13.4%、15.6%、16.5%、18.3%、23.1%(図3)であり、無観客開催に肯定的な回答は38.5%、44.3%、49.8%、50.8%、49.6%、46.5%、41.2%、40.3%、39.4%、39.9%、39.0%(図4)で、縮小開催(入場制限をした開催)に肯定的な回答は、38.3%、41.5%、36.3%、35.6%、39.7%、40.2%、44.0%、46.8%であった(図5)。
※数値は「賛成」+「どちらかと言えば賛成」の合計
- 5) 第11時点(9月18-9月24日)の結果において、プロサッカーリーグ(Jリーグ)の通常開催に肯定的な回答は男性が32.1%で女性が20.8%となり、無観客開催に肯定的な回答は男性が37.0%で女性が43.7%、縮小開催に肯定的な回答は男性が49.3%で女性が49.4%となった。プロバスケットボール(Bリーグ)の通常開催に肯定的な回答は男性が28.6%で女性が18.0%となり、無観客開催に肯定的な回答は男性が35.4%で女性が42.3%、縮小開催に肯定的な回答は男性が46.4%で女性が47.1%となった(図6)。
※数値は「賛成」+「どちらかと言えば賛成」の合計
- 6) 第11時点(9月18-9月24日)の結果から、プロサッカーリーグ(Jリーグ)の通常開催に肯定的な回答は10代27.9%、20代35.1%、30代29.5%、40代26.7%、50代26.8%、60代以上21.7%で、無観客開催に肯定的な回答は10代48.5%、20代44.0%、30代45.9%、40代42.1%、50代40.6%、60代以上35.8%、縮小開催に肯定的な回答は10代41.2%、20代46.0%、30代48.6%、40代51.8%、50代52.2%、60代49.7%となった(図7)。プロバスケットボール(Bリーグ)の通常開催に肯定的な回答は10代26.5%、20代32.3%、30代27.3%、40代22.0%、50代23.6%、60代以上18.7%で、無観客開催に肯定的な回答は10代46.3%、20代40.5%、30代44.0%、40代39.6%、50代40.1%、60代以上35.2%、縮小開催に肯定的な回答は10代43.4%、20代44.7%、30代47.0%、40代48.2%、50代48.7%、60代46.5%となった(図8)。
※数値は「賛成」+「どちらかと言えば賛成」の合計
- 7) 「今後」、スタジアムやアリーナでスポーツの直接観戦をしたい競技としてプロサッカーリーグ(Jリーグ: J1、J2、J3と回答した人の割合)の推移は13.7%、14.7%、14.5%、15.2%、15.3%、12.8%、12.3%、15.2%、13.5%、13.2%、13.1%であった。プロバスケットボールリーグ(Bリーグ: B1、B2、B3と回答した人の割合)の推移は5.6%、6.7%、5.7%、7.0%、6.7%、6.0%、5.2%、6.3%、5.2%、5.6%、5.7%であった。(図9)
- 8) スタジアムやアリーナでのスポーツ観戦をするうえで、『現在』の全国的な新型コロナウイルス感染状況を鑑みた場合の心配な事項について、5つの時点で「大勢の人が同じタイミングで集まること」が86.0%、87.2%、85.9%、84.7%、84.9%、86.2%、86.8%、86.1%、84.1%、84.5%、83.0%(図10)で、「新型コロナウ

イルスの感染者が混じってるかもしれないこと」が85.0%、86.3%、85.7%、82.5%、83.6%、84.8%、85.6%、85.3%、82.9%、82.2%、81.6% (図16)、「不特定多数の人との接触」が82.9%、84.5%、83.5%、81.3%、82.0%、83.2%、83.9%、83.3%、81.2%、81.4%、79.7%であった。(図15)

※数値は「心配である」「どちらかといえば心配である」の合計

【結果】

注；各数値は小数点以下、四捨五入の関係で合計値が100.0%にならない場合がある。

※問1は調査参加に関する応諾設問 (p.2)

問2 新型コロナウイルス感染状況を鑑みた場合、以下のスポーツ興行が開催されることについて、『今日の時点』であなたのお気持ちに最も近いものを選択してください。(1.賛成～5.反対)

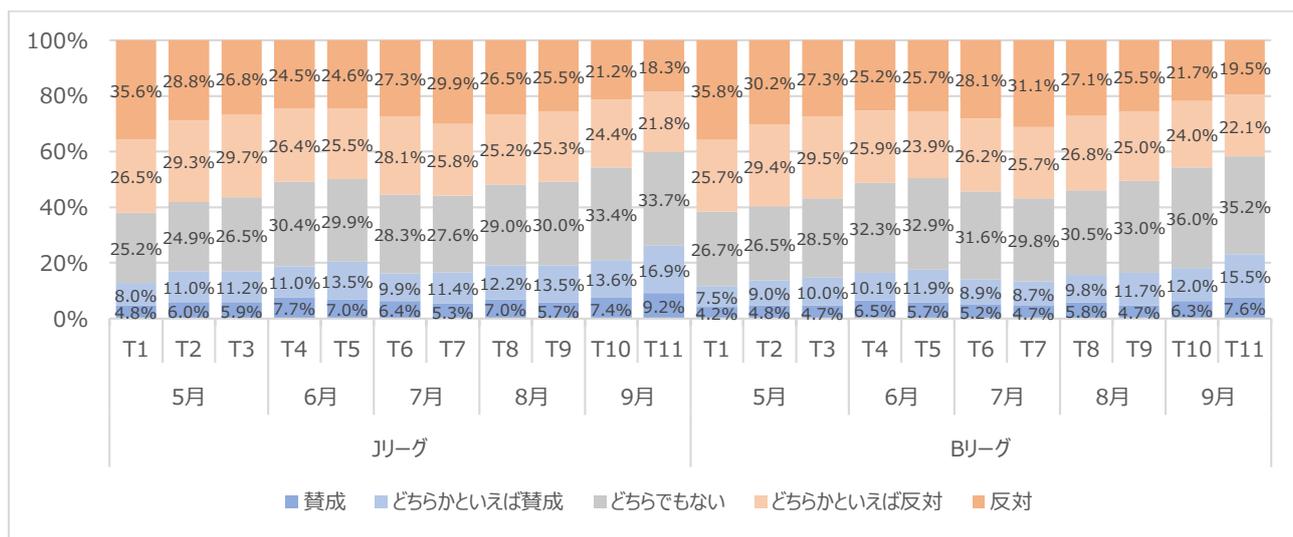


図3 JリーグとBリーグの通常開催に対する賛否

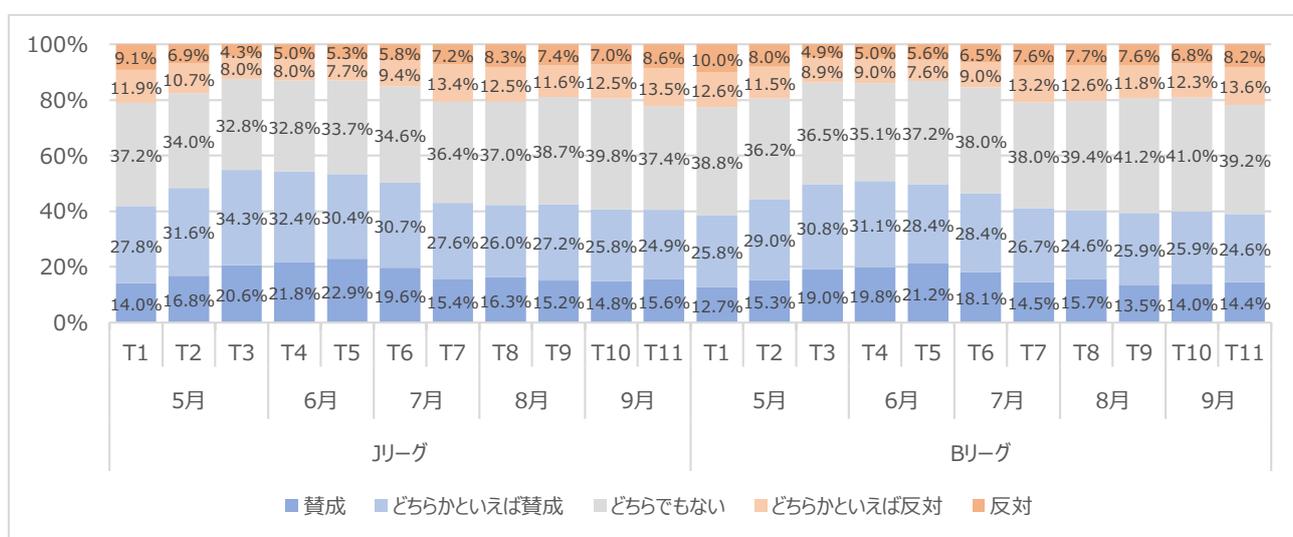


図4 JリーグとBリーグの無観客開催に対する賛否

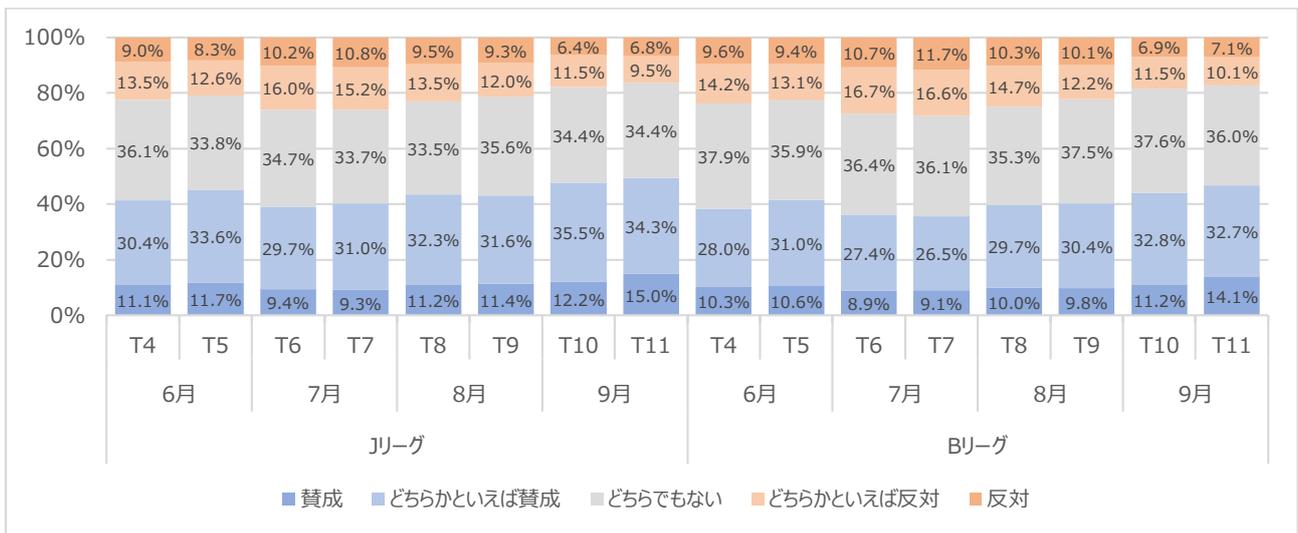


図5 JリーグとBリーグの縮小開催に対する賛否

※T1 (N=2585)、T2 (N=2394)、T3 (N=2304)、T4 (N=2455)、T5 (N=2573)、
 T6 (N=2522)、T7 (N=2486)、T8 (N=2509)、T9 (N=2527)、T10 (N=2476)、T11 (N=2533)
 ※通常開催は観客がいる状態での開催のこと。縮小開催は入場制限をした開催のこと。

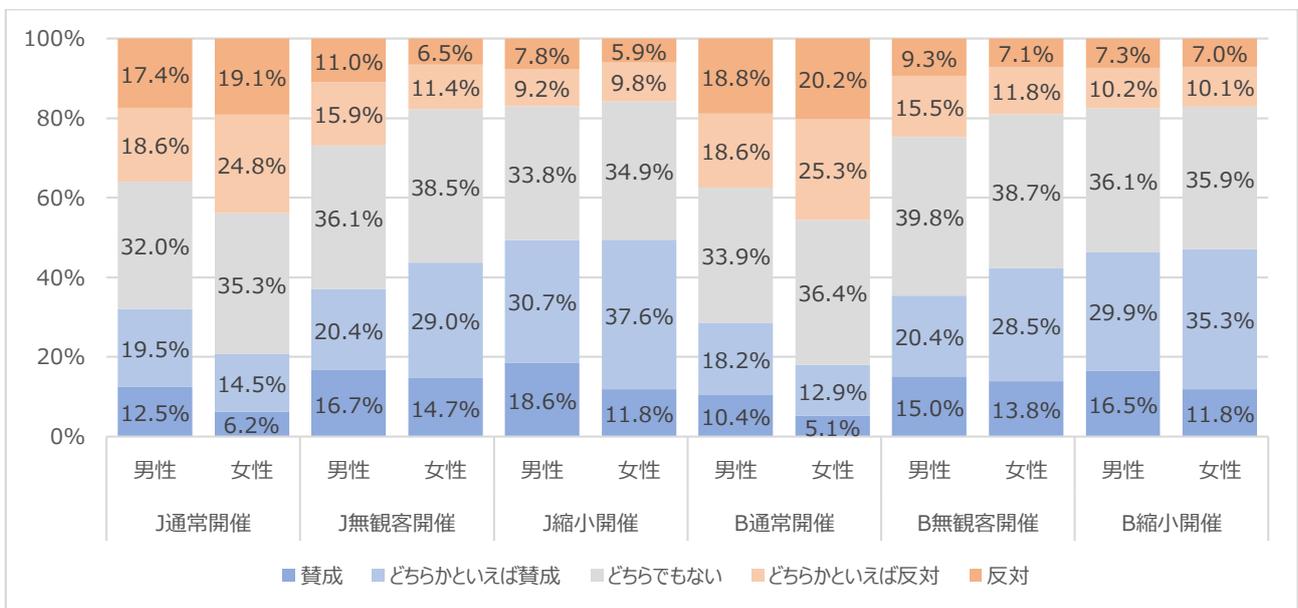


図6 第11時点結果から、JリーグとBリーグの通常開催形態ごとの賛否と性別のクロス集計

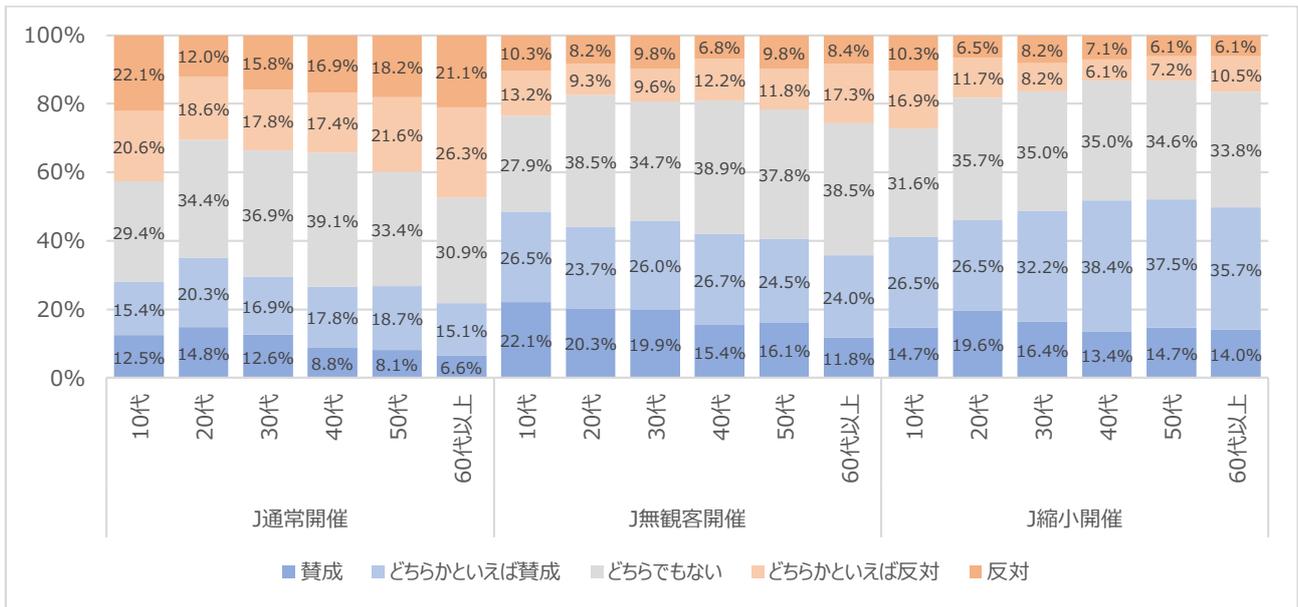


図7 第11時点結果から、Jリーグの開催形態ごとの賛否と世代のクロス集計

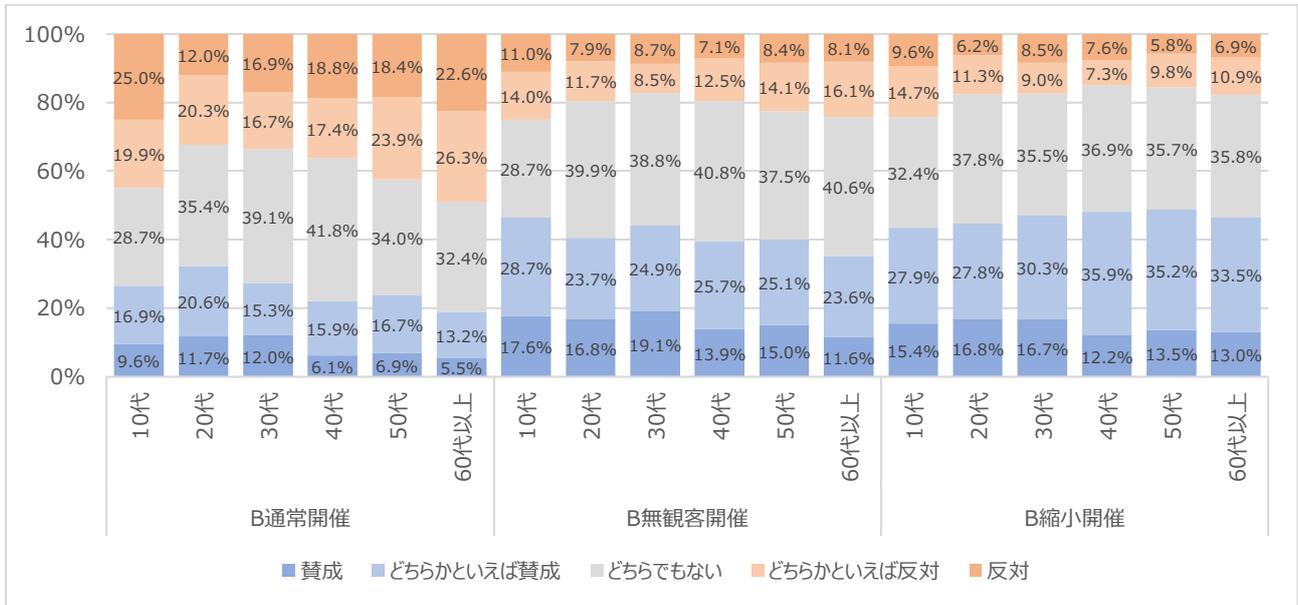


図8 第11時点結果から、Bリーグの開催形態ごとの賛否と世代のクロス集計

問3 『今後』、スタジアムやアリーナでスポーツの直接観戦をしたいと思いますか。『開催状況にかかわらず』、直接観戦したいと思うものをすべて選択してください。※過去に観戦していて今後も継続して観戦したいものも含まれます。

問4 『今後』、テレビでスポーツの観戦をしたいと思いますか。『開催状況にかかわらず』、観戦したいと思うものをすべて選択してください。

※過去に観戦していて今後も継続して観戦したいものも含まれます。

※定額制動画配信サービス（DAZN、パ・リーグTV、Rakuten TV など）による観戦は含みません。

問5 『今後』、定額制動画配信サービス（DAZN（ダズーン）、パ・リーグTV、Rakuten TV など）を利用してスポーツの観戦をしたいと思いますか。『開催状況にかかわらず』、観戦したいと思うものをすべて選択してください。※過去に観戦していて今後も継続して観戦したいものも含まれます。

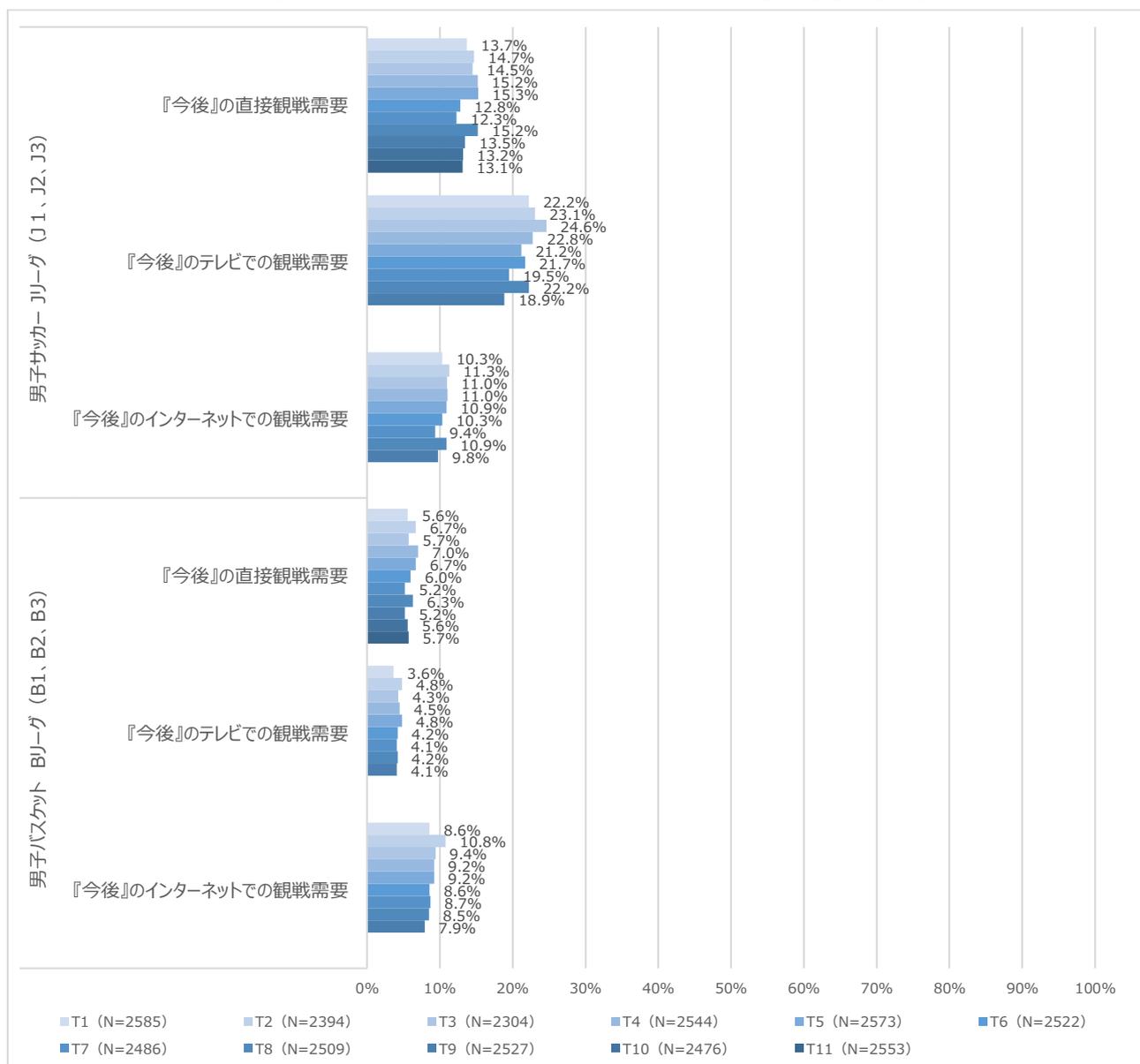


図9 プロ野球とプロサッカーリーグの『今後』の直接、間接（テレビ・インターネット）観戦需要

※T10より、『今後』の直接観戦需要のみ測定

問9 スタジアムやアリーナでのスポーツ観戦をするうえで、『現在』の全国的な新型コロナウイルス感染状況を鑑みた場合、以下のことがどの程度心配ですか。

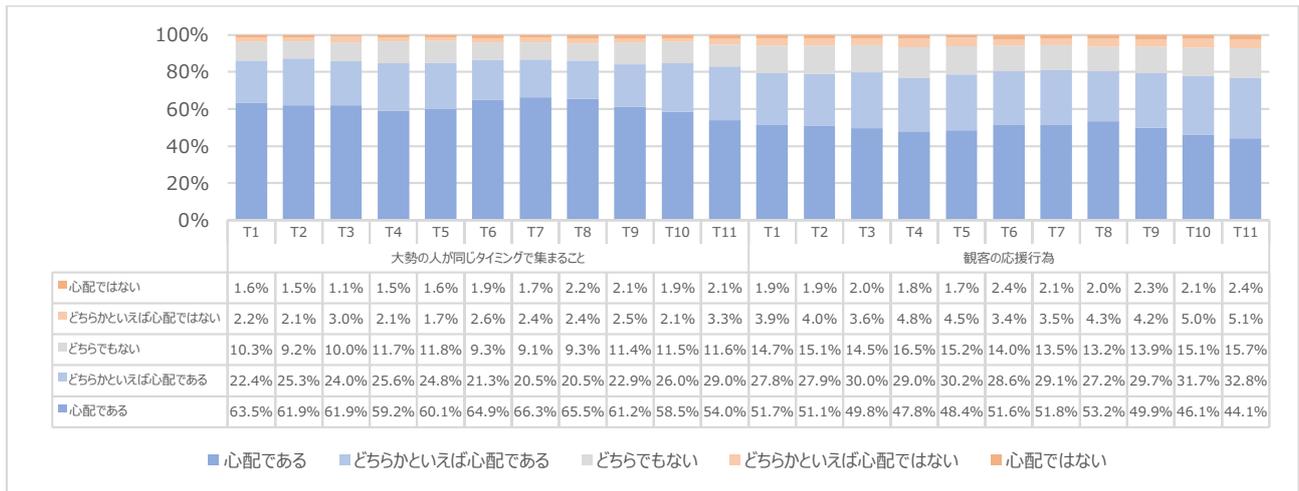


図10 スタジアムやアリーナにおける直接観戦の心配について

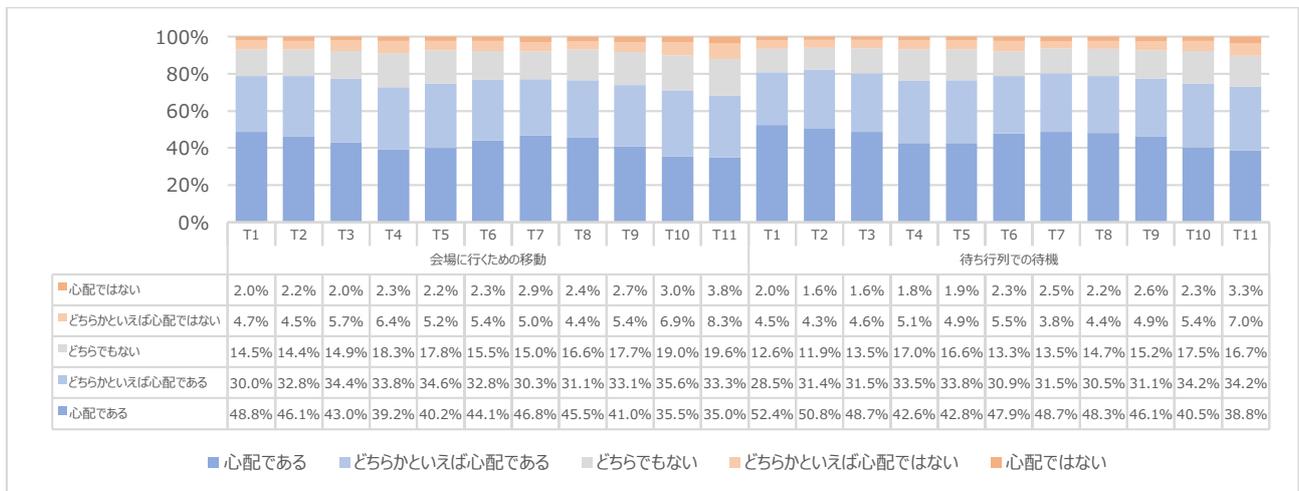


図11 スタジアムやアリーナにおける直接観戦の心配について

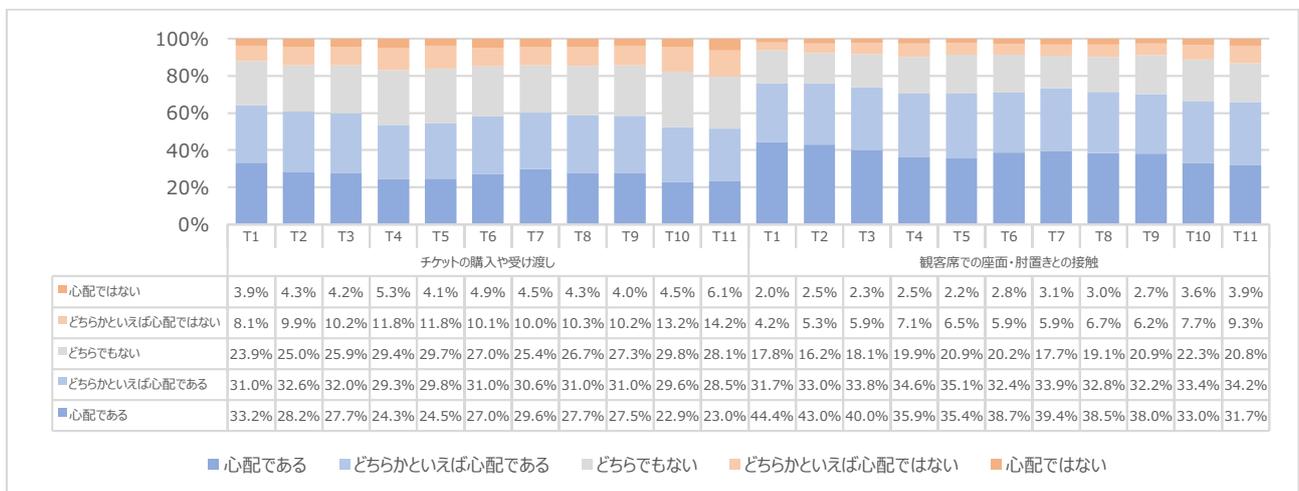


図12 スタジアムやアリーナにおける直接観戦の心配について

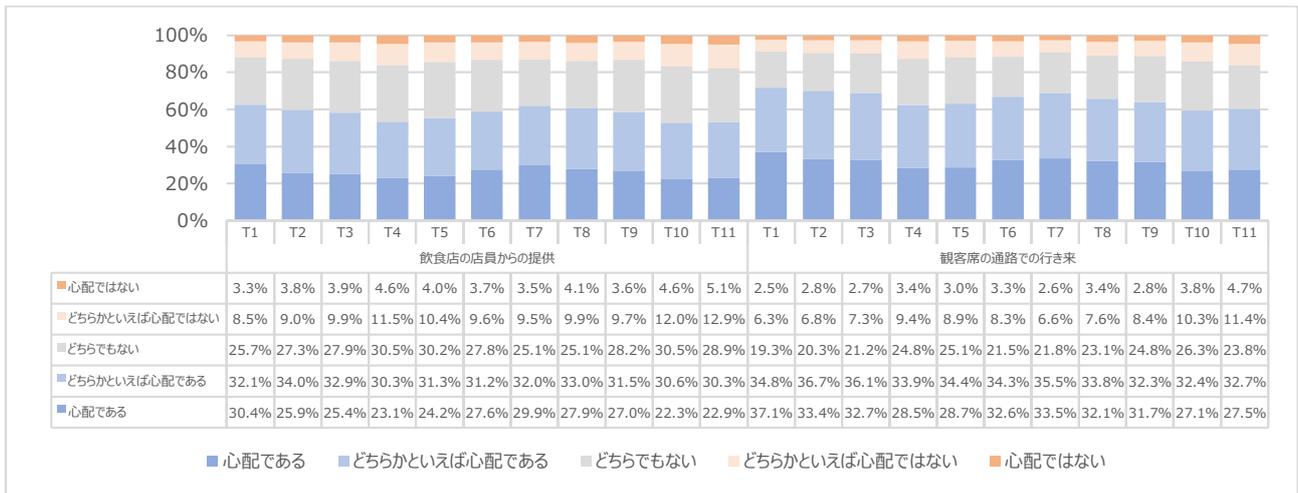


図 13 スタジアムやアリーナにおける直接観戦の心配について

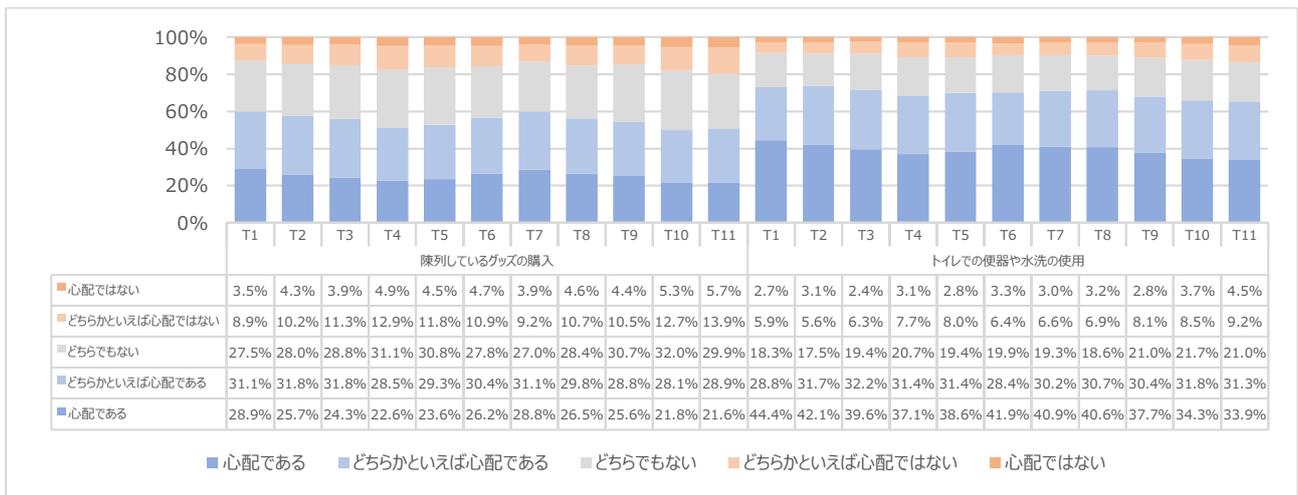


図 14 スタジアムやアリーナにおける直接観戦の心配について

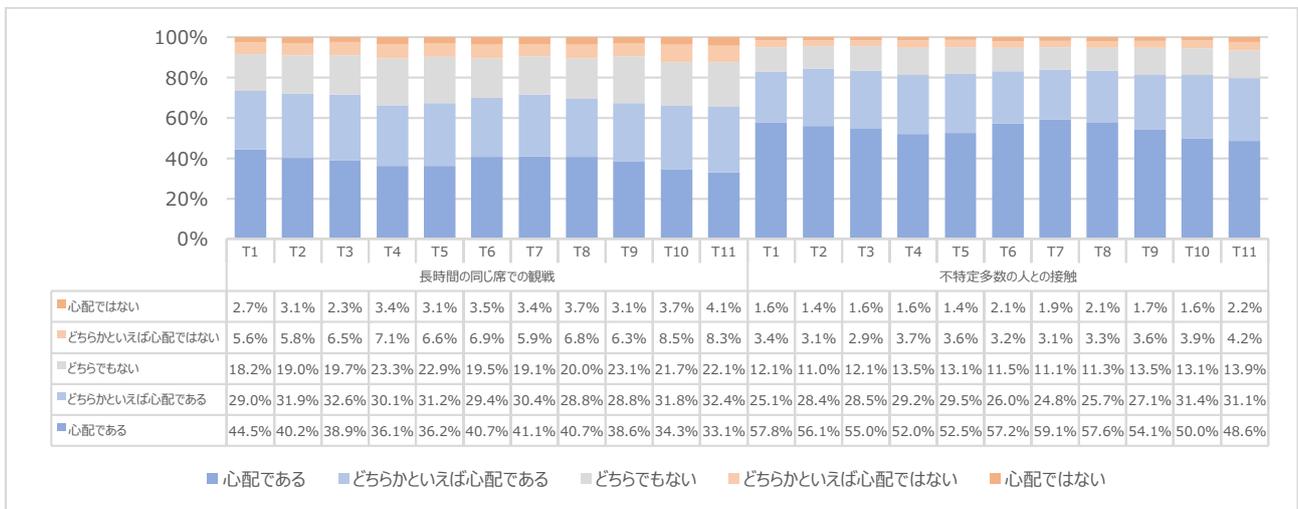


図 15 スタジアムやアリーナにおける直接観戦の心配について

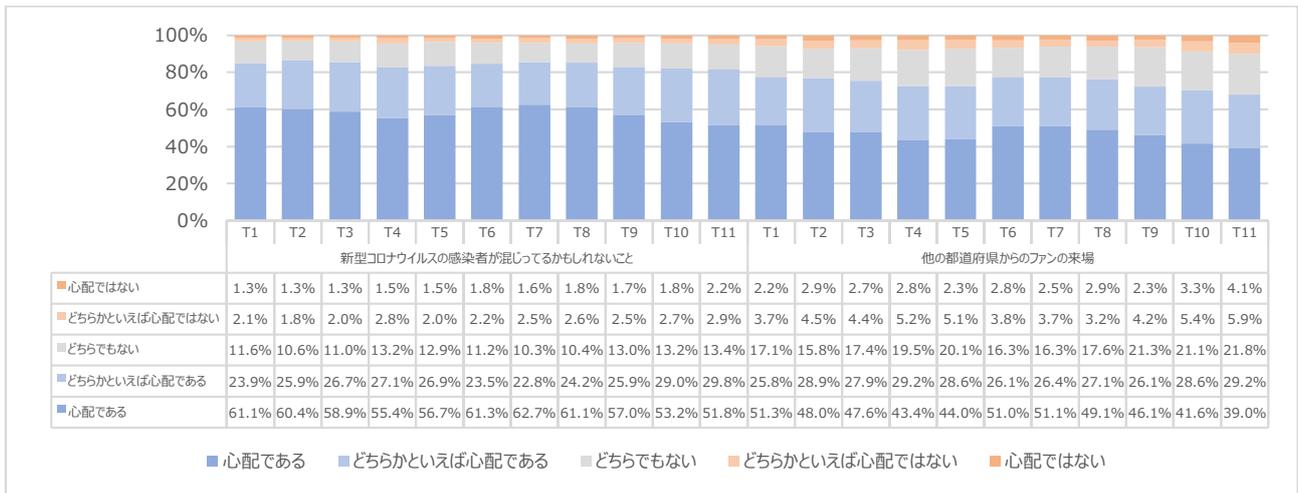


図 16 スタジアムやアリーナにおける直接観戦の心配について